

## 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「NN欧州リート・ファンド(毎月決算コース/為替ヘッジなし)」につきましては第102期～第107期の決算、「NN欧州リート・ファンド(資産形成コース/為替ヘッジなし)」につきましては第18期の決算を行いました。本ファンドは、投資信託証券への投資を通じて欧州のリートおよび不動産事業会社の株式に投資し、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行っております。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## NN欧州リート・ファンド(毎月決算コース/為替ヘッジなし)

第107期末(2023年6月15日)		第102期～第107期	
基準価額	4,991円	騰落率	-4.53%
純資産総額	1,261百万円	分配金合計	60円

## NN欧州リート・ファンド(資産形成コース/為替ヘッジなし)

第18期末(2023年6月15日)		第18期	
基準価額	7,998円	騰落率	-4.57%
純資産総額	577百万円	分配金合計	0円

(注) 騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

本ファンドは、約款において運用報告書(全体版)を電子交付することが定められております。運用報告書(全体版)は、下記の手順でご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

## &lt;閲覧方法&gt;

右記URLにアクセス⇒「ファンド情報」⇒「旧NNインベストメント・パートナーズのファンド情報」⇒「ファンド一覧」より本ファンドを選択⇒「ドキュメント」⇒「運用報告書(全体版)」を選択



## 交付運用報告書

# NN欧州リート・ファンド

(毎月決算コース/為替ヘッジなし)  
(資産形成コース/為替ヘッジなし)

## 愛称:アビーロード

追加型投信/海外/不動産投信

毎月決算コース/為替ヘッジなし

第102期(決算日2023年1月16日)  
第103期(決算日2023年2月15日)  
第104期(決算日2023年3月15日)  
第105期(決算日2023年4月17日)  
第106期(決算日2023年5月15日)  
第107期(決算日2023年6月15日)

資産形成コース/為替ヘッジなし

第18期(決算日2023年6月15日)

作成対象期間:2022年12月16日～2023年6月15日

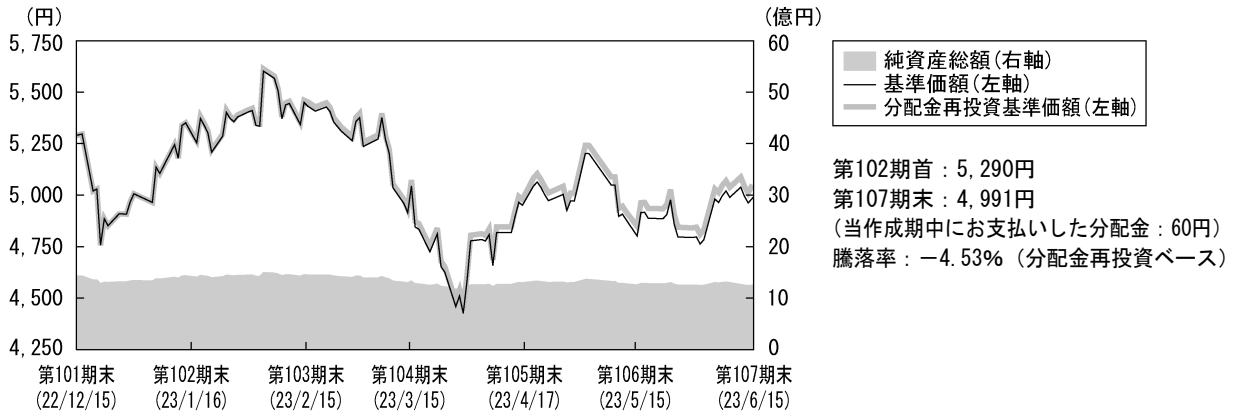
## ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー  
お問合せ先:03-6437-6000(代表)  
受付時間:営業日の午前9時～午後5時 | [www.gsam.co.jp](http://www.gsam.co.jp)

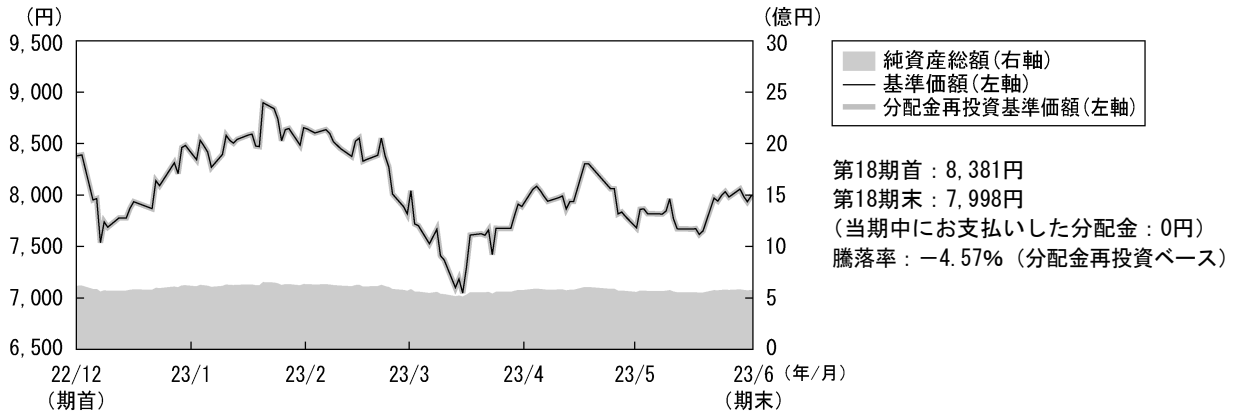
## 運用経過

### ■ 基準価額等の推移について（2022年12月16日～2023年6月15日）

○NN欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジなし）（以下、「毎月決算コース」といいます。）



○NN欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジなし）（以下、「資産形成コース」といいます。）



（注1）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注2）実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

（注3）分配金再投資基準価額は、当作成期（以下、「当期」といいます。）の期首の基準価額を起点として指数化しています。

**■ 基準価額の主な変動要因****<NN欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジなし）>**

ユーロおよび英ポンドは対円で上昇しましたが、本ファンドで保有している銘柄の価格下落が基準価額の下落要因となりました。なお、本ファンドの主要投資対象である「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパ・リート・ファンド－毎月分配シェア（円建て）」においては保有資産について対円での為替ヘッジを行っておりません。また、市場環境や基準価額水準等を考慮して、当期において第102期から第107期まで1万口当たり各10円（税引前）の収益分配を行いました。

**<NN欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジなし）>**

ユーロおよび英ポンドは対円で上昇しましたが、本ファンドで保有している銘柄の価格下落が基準価額の下落要因となりました。なお、本ファンドの主要投資対象である「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパ・リート・ファンド－年2回分配シェア（円建て）」においては保有資産について対円での為替ヘッジを行っておりません。また、本ファンドは資産形成を目的とすることなどから、当期末の分配を見送りました。

（以下、2ファンドを総称して「本ファンド」ということがあります。）

■ 1万口当たりの費用明細

○ 毎月決算コース

項目	第102期～第107期 2022年12月16日～2023年6月15日		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	26円 (6)	0.510% (0.109)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(19)	(0.384)	
(受託会社)	(1)	(0.016)	
その他費用 (その他)	1 (1)	0.028 (0.028)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 ファンドの信託事務に要する諸費用（監査費用、目論見書作成費用、運用報告書作成費用等）
合計	27	0.538	

期中の平均基準価額は5,053円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（短期債券マザーファンドを除く）が支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

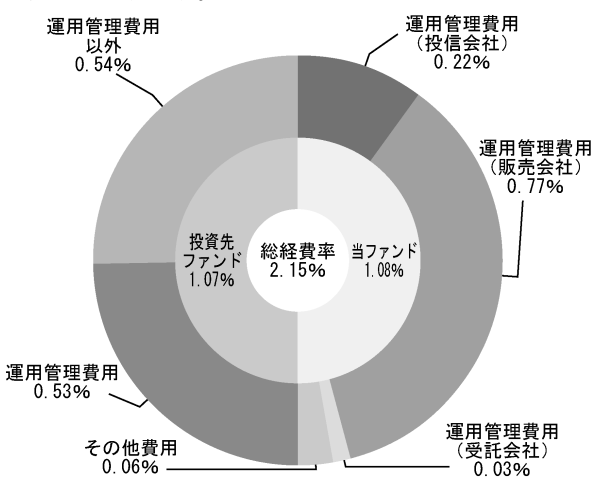
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料、及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.15%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	2.15
①当ファンドの費用の比率	1.08
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.53
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.54

- (注1) 本ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注3) 各比率は、年率換算した値です。
- (注4) 投資先ファンドとは、本ファンドが組入れている投資信託証券（短期債券マザーファンドを除く。）です。
- (注5) 本ファンドの費用は、短期債券マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注6) 本ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なります。
- (注7) 投資先ファンドの費用は「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズIIーヨーロピアン・リート・ファンドー毎月分配シェア（円建て）」をシェアクラスとして含む「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズIIーヨーロピアン・リート・ファンド」の直近の決算期の財務書類を用いて算出したものです。
- (注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○資産形成コース

項目	当期		項目の概要
	2022年12月16日～2023年6月15日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	41円 (9)	0.510% (0.109)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(31)	(0.385)	
(受託会社)	(1)	(0.016)	
その他費用 (その他)	2 (2)	0.028 (0.028)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 ファンドの信託事務に要する諸費用（監査費用、目論見書作成費用、運用報告書作成費用等）
合計	43	0.538	
期中の平均基準価額は8,046円です。			

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（短期債券マザーファンドを除く）が支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

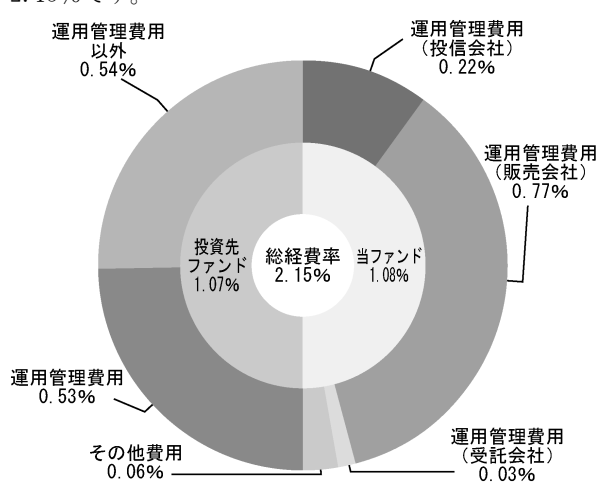
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料、及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.15%です。



(単位: %)	
総経費率 (①+②+③)	2.15
①当ファンドの費用の比率	1.08
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.53
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.54

(注1) 本ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、本ファンドが組入れている投資信託証券（短期債券マザーファンドを除く。）です。

(注5) 本ファンドの費用は、短期債券マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

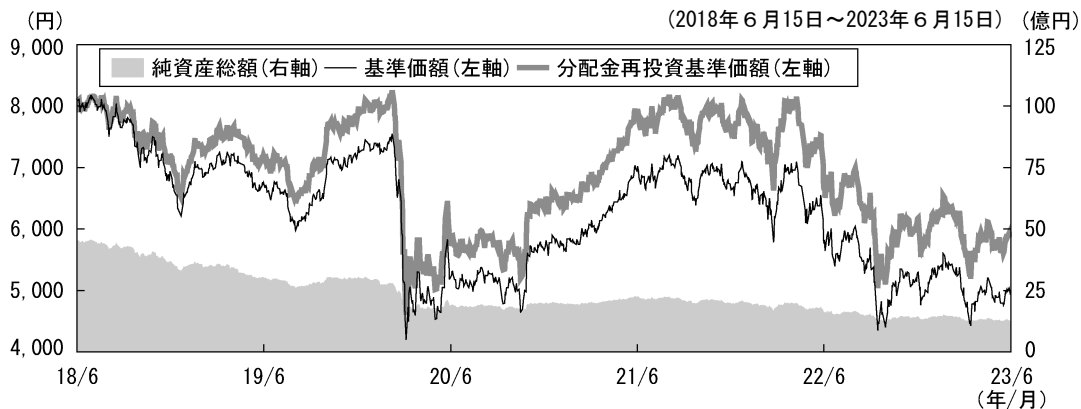
(注6) 本ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なります。

(注7) 投資先ファンドの費用は「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズIIーヨーロピアン・リート・ファンド一年2回分配シェア（円建て）」をシェアクラスとして含む「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズIIーヨーロピアン・リート・ファンド」の直近の決算期の財務書類を用いて算出したものです。

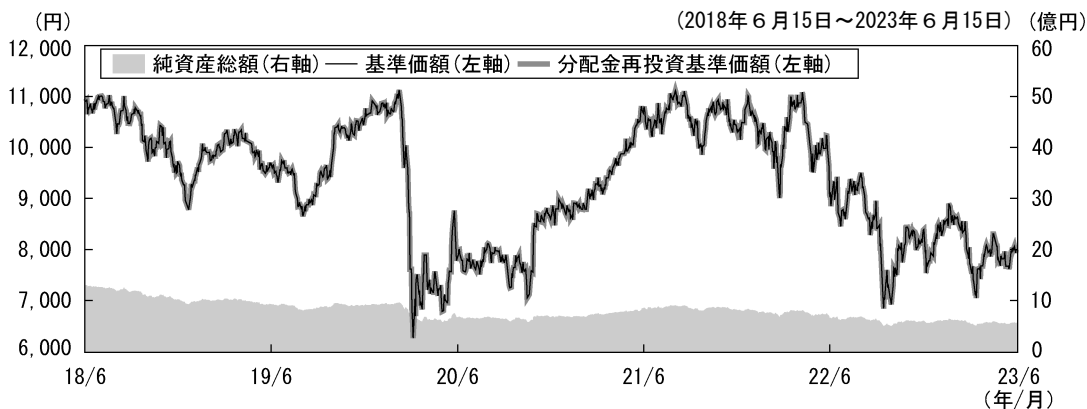
(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■ 最近5年間の基準価額等の推移について

○ 毎月決算コース



○ 資産形成コース



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2018年6月15日の基準価額を起点として指数化しています。

■ 最近5年間の年間騰落率

○ 毎月決算コース

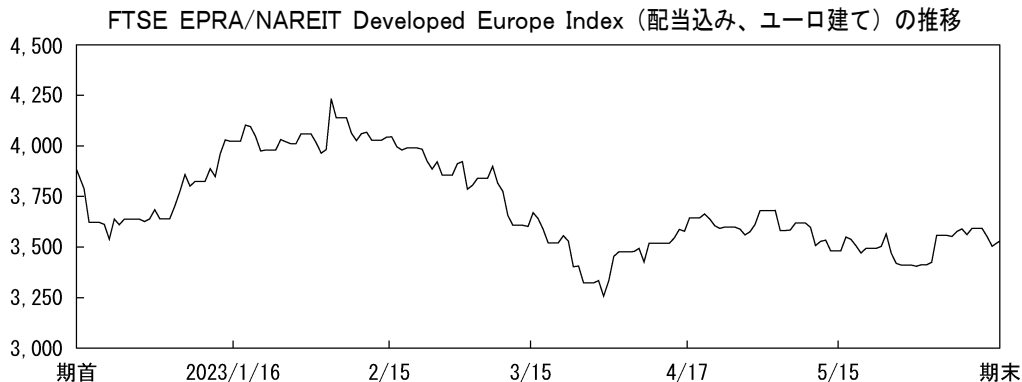
	2018/6/15 決算日	2019/6/17 決算日	2020/6/15 決算日	2021/6/15 決算日	2022/6/15 決算日	2023/6/15 決算日
基準価額（分配落）（円）	8,083	6,669	5,230	7,017	5,759	4,991
期間分配金合計（税引前）（円）	—	480	230	120	120	120
分配金再投資基準価額騰落率	—	-11.89%	-18.58%	37.01%	-16.43%	-11.31%
参考指数騰落率	—	-5.04%	-8.00%	40.67%	-17.18%	-12.34%
純資産総額（百万円）	4,520	2,993	1,893	2,257	1,602	1,261

○ 資産形成コース

	2018/6/15 決算日	2019/6/17 決算日	2020/6/15 決算日	2021/6/15 決算日	2022/6/15 決算日	2023/6/15 決算日
基準価額（分配落）（円）	10,901	9,603	7,874	10,803	9,027	7,998
期間分配金合計（税引前）（円）	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率	—	-11.91%	-18.00%	37.20%	-16.44%	-11.40%
参考指数騰落率	—	-5.04%	-8.00%	40.67%	-17.18%	-12.34%
純資産総額（百万円）	1,310	933	685	871	669	577

（注）当報告書では参考としてFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index（配当込み、円換算）の騰落率を表示しております。  
 なお、参考指数は前営業日のFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index（配当込み、ユーロ建て）の数値を使用して委託会社において円換算したものです。

■ 投資環境について  
 <欧州リート市場>



出所：ブルームバーグ

当期中の欧州リート市場は、FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index (配当込み、ユーロ建て) で見ると下落しました。

期首は、2022年の年末にかけて一旦下落しましたが、欧州域内のインフレ圧力の低下に加え、欧州中央銀行 (ECB) が今後の利上げのペースを緩めるとの見方が広がったことから、その後2023年2月上旬までは上昇基調となりました。

2月中旬になると、ECBの引き締め姿勢がしばらく維持されるとの見方が強まり、独長期金利が上昇基調となったことから下落に転じ、更に3月に入ると、米金融機関の破綻の煽りが欧州にも波及し、金融システムへの不安が高まるなか下落が続きました。

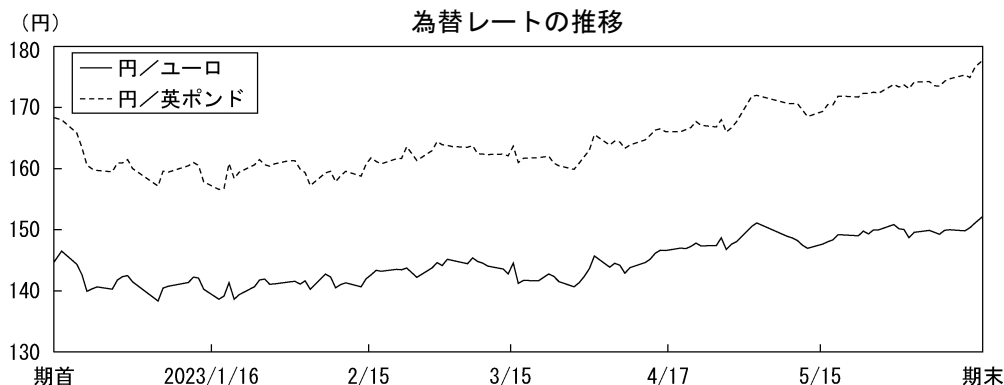
3月末から4月中旬にかけては、世界的な経済活動の再開への期待が高まったことや、金融システム不安を背景とした下落に対する反発から、堅調な推移となりました。

4月下旬以降は、ECBによる利上げ継続による景気への悪影響が再度懸念されたことや、米国の債務上限問題や信用不安再燃への懸念などにより、上値の重い展開が続きました。

期末のFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index (配当込み、ユーロ建て) は前期末と比較して9.1%下落しました (2022年12月14日と2023年6月14日の指数の値で比較)。



<外国為替市場>



出所：一般社団法人投資信託協会

当期のユーロは、前期末と比較して円安・ユーロ高となりました。144.71円で始まったユーロ相場は、日銀による長期金利の変動幅許容幅の拡大から、2022年中は円高・ユーロ安となり、2023年1月4日には138.33円まで下落しました。その後は、欧州中央銀行（ECB）の利上げ継続もあり、ユーロ高傾向で推移し、5月2日には151.11円まで上昇しました。その後は、5月上旬にECB理事会で利上げ幅の縮小が決定されたことなどをを受けて、揉みあう展開となりましたが、5月中旬に、植田日銀総裁が金融緩和を維持する姿勢を改めて示したことなどを背景に、ユーロ高となり、期末のユーロは前期末と比較して5.1%円安・ユーロ高の152.15円となりました。

当期の英ポンドは、前期末と比較して、円安・英ポンド高となりました。168.32円で始まった英ポンド相場は、対円で概ねユーロと同様の値動きとなりました。期中の最安値を付けた2023年1月16日（156.60円）までは円高・ポンド安傾向が続きましたが、その後は日英金利差を背景に、途中揉みあう場面もありましたが上昇基調となり、期末の英ポンド相場は、前期末と比較して5.6%円安・英ポンド高の177.72円となりました。

■ ポートフォリオについて

<NN欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジなし）>

期末時点で本ファンドはゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII－ヨーロッパ・リート・ファンド－毎月分配シェア（円建て）受益証券を98.0%組入れています。

<NN欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジなし）>

期末時点で本ファンドはゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII－ヨーロッパ・リート・ファンド－年2回分配シェア（円建て）受益証券を98.1%組入れています。

<ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII－ヨーロッパ・リート・ファンド－毎月分配シェア（円建て）／ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII－ヨーロッパ・リート・ファンド－年2回分配シェア（円建て）>

欧州のリートおよび不動産事業会社の株式に投資しております。

資産別構成比率

	純資産比率
リート	71.0%
株式等	28.9%
現金等	0.1%

国別上位投資比率

	国名	純資産比率
1	英国	29.6%
2	フランス	24.2%
3	ベルギー	13.4%
4	スイス	8.3%
5	ドイツ	8.1%

組入上位10銘柄

	銘柄名	国名	資産区分	純資産比率
1	ユニベイルーロダムコーウエストフィールド	フランス	リート	8.0%
2	ジェシナ	フランス	リート	7.1%
3	ウェアハウス・ド・ポウ	ベルギー	リート	6.7%
4	SEGRO	英国	リート	5.7%
5	ヴォノヴィア	ドイツ	株式	5.6%
6	スイス・プライム・サイト	スイス	株式	5.0%
7	クレピエール	フランス	リート	4.9%
8	ランド・セキュリティーズ・グループ	英国	リート	4.3%
9	コビビオ	フランス	リート	3.4%
10	インモビタリア・コロニアル	スペイン	リート	3.4%

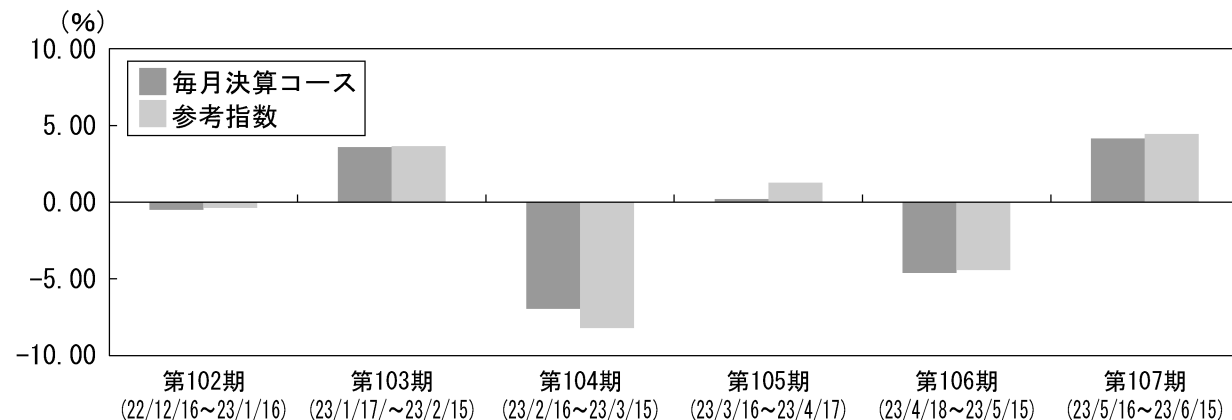
※2023年6月14日現在（投資対象ファンドの基準日）

## ■ ベンチマークとの差異について

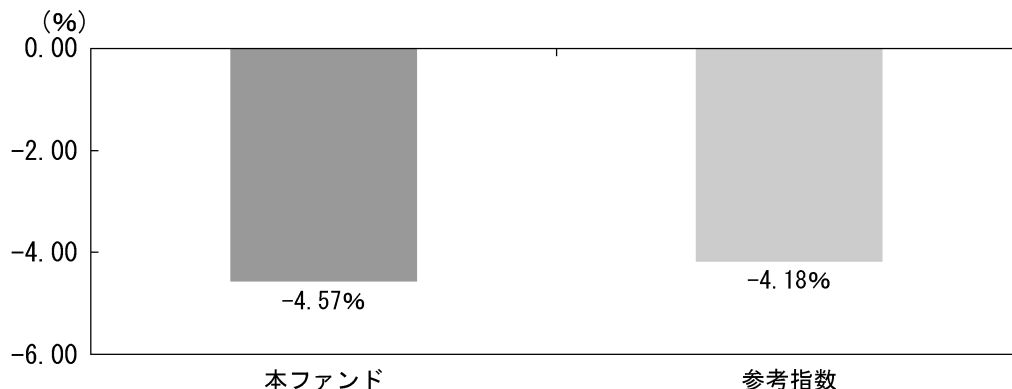
本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは本ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

<当期の基準価額と参考指数の対比（騰落率）>

### ○ 毎月決算コース



### ○ 資産形成コース



(注) 各コースの基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当期の毎月決算コースのパフォーマンス（分配金再投資ベース）は-4.53%となった一方、参考指数のパフォーマンスは-4.18%となりました。資産形成コースのパフォーマンス（分配金再投資ベース）は-4.57%となった一方、参考指数のパフォーマンスは-4.18%となりました。

## ■ 分配金について

収益分配金（1万口当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、毎月決算コースは、第102期から第107期は各10円としました。資産形成コースは、第18期の分配は行わないこととしました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### <分配原資の内訳>

#### ○毎月決算コース

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
	2022年12月16日 ~2023年1月16日	2023年1月17日 ~2023年2月15日	2023年2月16日 ~2023年3月15日	2023年3月16日 ~2023年4月17日	2023年4月18日 ~2023年5月15日	2023年5月16日 ~2023年6月15日
当期分配金	10	10	10	10	10	10
(対基準価額比率)	0.190	0.184	0.198	0.198	0.208	0.200
当期の収益	10	10	10	10	10	0
当期の収益以外	—	—	—	—	—	9
翌期繰越分配対象額	1,812	1,821	1,827	1,832	1,837	1,828

#### ○資産形成コース

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	第18期
	2022年12月16日~2023年6月15日
当期分配金	0
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	978

(注1)「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2)円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税引前)に合致しない場合があります。

(注3)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 今後の運用方針について

<NN欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジなし）>

ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパアン・リート・ファンドー毎月分配シェア（円建て）受益証券を高位に組入れる方針です。

<NN欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジなし）>

ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパアン・リート・ファンドー年2回分配シェア（円建て）受益証券を高位に組入れる方針です。

<ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパアン・リート・ファンドー毎月分配シェア（円建て）／ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパアン・リート・ファンドー年2回分配シェア（円建て）>

欧州リート市場は、持続的なインフレや更なる金融引き締めも見込まれるなか、経済成長や企業収益への圧力が高まり、神経質な展開が続くものとみています。足元までのような金利上昇局面において、リートの相対的な利回りの高さに着目した投資家需要はやや減少すると考えています。一方で、ディフェンシブな特性も備えているため、一定のサポートも期待できるものとみています。

今後も優良物件を保有するリートを中心に、比較的流動性の高い分散されたポートフォリオの構築を心掛けてまいります。

## 当報告書で使用している指数について

FTSE®はロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、NAREIT®はNational Association of Real Estate Investment Trusts（以下「NAREIT」）が所有する商標であり、EPRA®はEuropean Public Real Estate Association（以下「EPRA」）が所有する商標であり、ライセンス契約に基づきFTSE International Limited（以下「FTSE」）が使用します。FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、FTSEによって算出されています。FTSE、Euronext N.V.、NAREITもしくはEPRAは本商品の支援、推奨、販売促進を行っておらず、いかなる形においても本商品に関わりがなく一切の責任を負うものではありません。指数値および構成銘柄リスト内のすべての知的財産権はFTSE、NAREIT、Euronext N.V.およびEPRAに帰属します。ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社は本商品の組成において、それらの知的財産権を使うために、FTSEから完全な許可を得ています。

## お知らせ

### ＜投資信託証券の名称変更等について＞

ゴールドマン・サックス・グループは、NNグループの資産運用部門であるNNインベストメント・パートナーズ（NN I P）の買収手続きを2022年4月11日に完了し、これにより、NN I Pは、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメンツのグループ会社となりました。

2023年3月6日付で本ファンドが主要投資対象とする投資信託証券のファンドの名称および投資顧問会社の商号が変更になりました。

#### ファンドの名称

変更前	変更後
NNケイマン・ファンズⅡ - NN (C) ヨーロピアン・リート・ファンド - 毎月分配シェア (円建て)	ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ - ヨーロピアン・リート・ファンド - 毎月分配シェア (円建て)
NNケイマン・ファンズⅡ - NN (C) ヨーロピアン・リート・ファンド - 年2回分配シェア (円建て)	ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ - ヨーロピアン・リート・ファンド - 年2回分配シェア (円建て)

#### 投資顧問会社の商号

変更前	変更後
NNインベストメント・パートナーズB, V.	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメンツ・ビー・ブイ

### ＜委託会社の合併について＞

2023年7月1日を効力発生日として、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメンツ株式会社を吸収合併存続会社とし、NNインベストメント・パートナーズ株式会社を吸収合併消滅会社とする合併を行いました。合併により2023年7月1日付にて本ファンドの委託会社がゴールドマン・サックス・アセット・マネジメンツ株式会社に変更となりました。

### ＜ファンドの繰上償還（予定）について＞

「NN欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジなし）」、「NN欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジなし）」、「NN欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジあり）」および「NN欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジあり）」（以下、総称して「本ファンド」といいます。）は、信託財産の額は伸び悩み、2023年5月31日現在、本ファンド合計で約21億円となっております。

このような状況の中、本ファンドの主要投資対象であるケイマン籍外国投資信託「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ - ヨーロピアン・リート・ファンド」について資産規模の減少に伴う繰上償還が予定されている旨の通知があり、その代替となり得る他の投資信託証券の検討を行いました。本ファンドの戦略に合致するファンドがなく、今後、本ファンドの運用方針に従った運用の継続が困難な状況になることから、本ファンドの運用を終了し、運用資産を受益者の皆さまへお返しすることが受益者の利益に資すると判断いたしました。

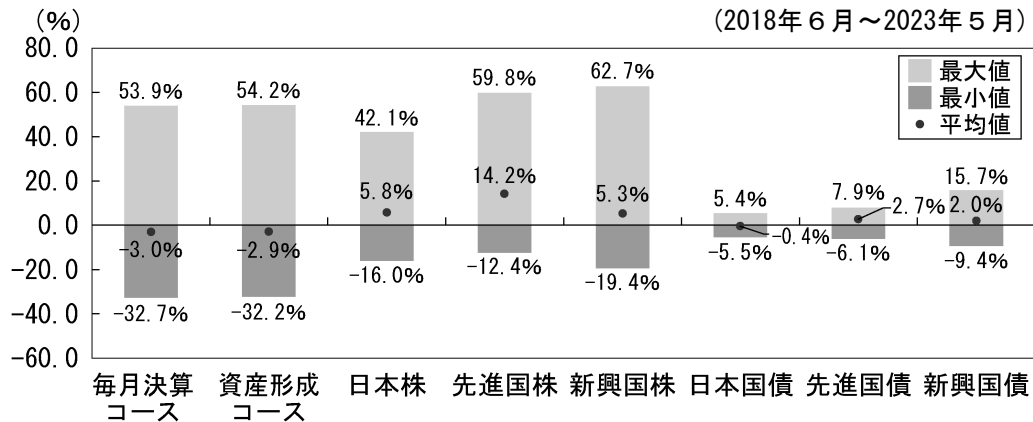
つきましては、本ファンドに関し2023年9月12日をもって信託の終了（繰上償還）を予定しております。この信託終了（繰上償還）は、「投資信託及び投資法人に関する法律」の規定に従い、書面による決議をもって実施いたします。書面による決議の結果、繰上償還が決定した場合にはファンドは2023年9月12日に繰上償還します。

## 本ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信				
信託期間	2024年6月17日まで（設定日：2014年6月30日） ※繰上償還することとなった場合、信託期間は2023年9月12日までとします。				
運用方針	投資信託証券への投資を通じて欧州のリートおよび不動産事業会社の株式に投資します。また、短期債券マザーファンドにも投資します。				
主要投資対象	<table border="1"> <tr> <td>           NN欧州リート・ファンド            (毎月決算コース/為替ヘッジなし)            NN欧州リート・ファンド            (資産形成コース/為替ヘッジなし)         </td> <td>           ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・            ファンド-毎月分配シェア（円建て）受益証券を主要投資対象とします。            ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・            ファンド-年2回分配シェア（円建て）受益証券を主要投資対象とします。         </td> </tr> <tr> <td>           ゴールドマン・サックス・ケイマン・            ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・            ファンド-毎月分配シェア（円建て）            ゴールドマン・サックス・ケイマン・            ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・            ファンド-年2回分配シェア（円建て）         </td> <td>           欧州のリートおよび不動産事業会社の株式を主要投資対象とします。保有資            産について為替ヘッジを行いません。         </td> </tr> </table>	NN欧州リート・ファンド (毎月決算コース/為替ヘッジなし) NN欧州リート・ファンド (資産形成コース/為替ヘッジなし)	ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・ ファンド-毎月分配シェア（円建て）受益証券を主要投資対象とします。 ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・ ファンド-年2回分配シェア（円建て）受益証券を主要投資対象とします。	ゴールドマン・サックス・ケイマン・ ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・ ファンド-毎月分配シェア（円建て） ゴールドマン・サックス・ケイマン・ ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・ ファンド-年2回分配シェア（円建て）	欧州のリートおよび不動産事業会社の株式を主要投資対象とします。保有資 産について為替ヘッジを行いません。
NN欧州リート・ファンド (毎月決算コース/為替ヘッジなし) NN欧州リート・ファンド (資産形成コース/為替ヘッジなし)	ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・ ファンド-毎月分配シェア（円建て）受益証券を主要投資対象とします。 ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・ ファンド-年2回分配シェア（円建て）受益証券を主要投資対象とします。				
ゴールドマン・サックス・ケイマン・ ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・ ファンド-毎月分配シェア（円建て） ゴールドマン・サックス・ケイマン・ ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・ ファンド-年2回分配シェア（円建て）	欧州のリートおよび不動産事業会社の株式を主要投資対象とします。保有資 産について為替ヘッジを行いません。				
運用方法・組入制限	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。				
分配方針	原則として毎計算期末（毎月決算コースは毎月15日、資産形成コースは毎年6月15日および12月15日。休業日の場合は翌営業日。）に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の利子・配当等収益および売買損益（評価損益を含みます。）等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定します。				

(参考情報)

■ 本ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



○上記は、2018年6月から2023年5月の5年間における1年騰落率の平均値・最大値・最小値を、本ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

○各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

□東証株価指数（TOPIX）の指数値および東証株価指数（TOPIX）に係る標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社の知的財産です。□MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIインクに帰属します。MSCIおよびMSCIの情報の編集、計算、および作成に関するその他すべての者（以下総称して「MSCI当事者」といいます）は、MSCIの情報について一切の保証（独創性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性を含みますが、これらに限定されません）を明示的に排除します。MSCI、その関連会社およびMSCI当事者は、いかなる場合においても、直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害、懲罰損害、派生的損害（逸失利益を含みます）およびその他一切の損害についても責任を負いません。MSCIの書面による明示的な同意がない限り、MSCIの情報を配布または流布してはならないものとします。□NOMURA-BPI国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。□FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。□JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバルに関する著作権は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

- ・海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。
- ・全ての資産クラスが本ファンドの投資対象とは限りません。
- ・本ファンドの騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
- ・騰落率は当期末の直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、本ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。



## 本ファンドのデータ

■ 本ファンドの組入資産の内容 (2023年6月15日現在)

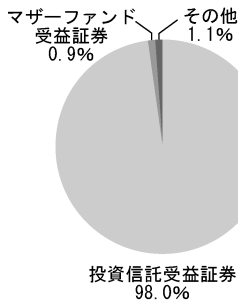
<毎月決算コース>

○組入れファンド

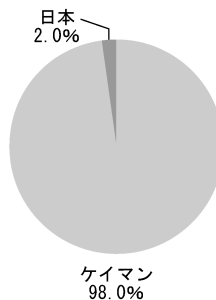
(組入銘柄数：2銘柄)

ファンド名	比率
ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・ファンド-毎月分配シェア(円建て)	98.0%
短期債券マザーファンド	0.9%
その他	1.1%

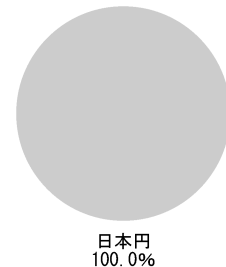
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 上記の比率は全て毎月決算コースの純資産総額に対する割合です。

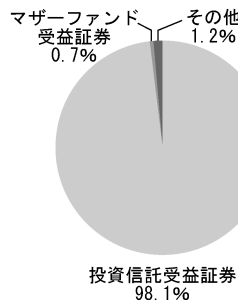
<資産形成コース>

○組入れファンド

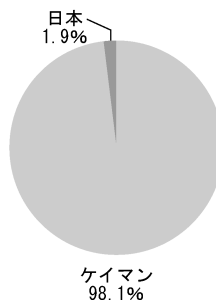
(組入銘柄数：2銘柄)

ファンド名	比率
ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・ファンド-年2回分配シェア(円建て)	98.1%
短期債券マザーファンド	0.7%
その他	1.2%

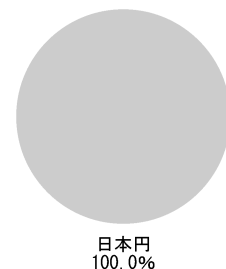
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 上記の比率は全て資産形成コースの純資産総額に対する割合です。

■ 純資産等

○ 毎月決算コース

項目	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末
	2023年 1月16日	2023年 2月15日	2023年 3月15日	2023年 4月17日	2023年 5月15日	2023年 6月15日
純資産総額	1,416,844,732円	1,459,432,716円	1,341,237,385円	1,332,806,521円	1,265,172,405円	1,261,137,742円
受益権総口数	2,696,711,098口	2,686,700,880口	2,658,395,984口	2,641,753,871口	2,634,457,908口	2,526,883,746口
1万口当たり基準価額	5,254円	5,432円	5,045円	5,045円	4,802円	4,991円

(注) 当作成期首元本額は2,720,862,567円、当作成期間（第102期～第107期）中において、追加設定元本額は8,774,296円、同解約元本額は202,753,117円です。

○ 資産形成コース

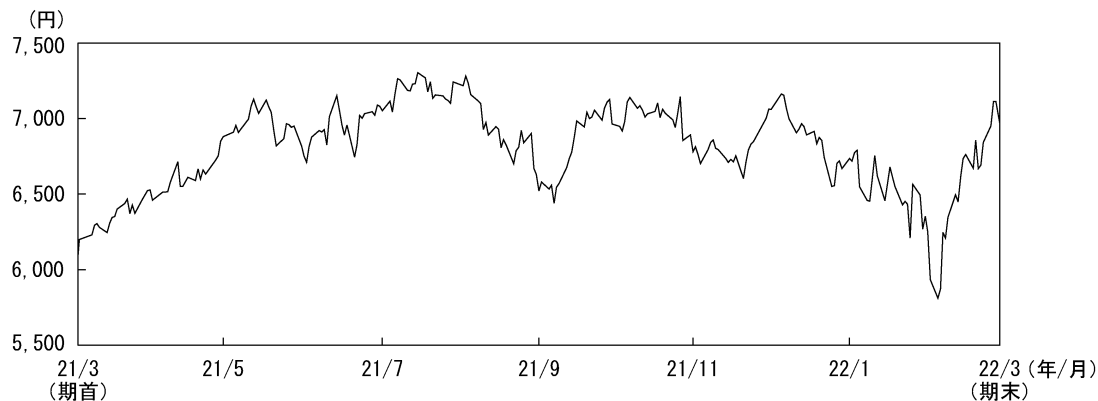
項目	第18期末
	2023年 6月15日
純資産総額	577,557,791円
受益権総口数	722,104,915口
1万口当たり基準価額	7,998円

(注) 期首元本額は737,694,393円、当作成期間中において、追加設定元本額は13,491,772円、同解約元本額は29,081,250円です。

■ 組入上位ファンドの概要

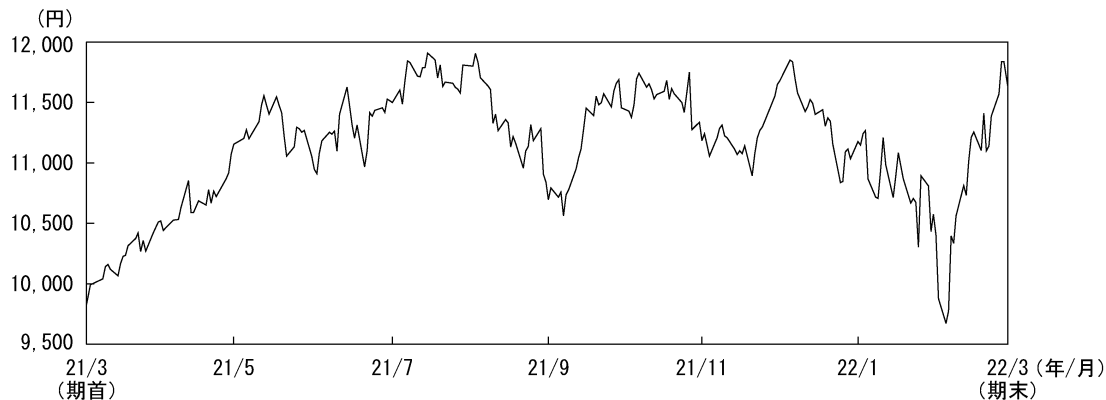
ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロピアン・リート・ファンド－毎月分配シェア（円建て）（2022年3月31日現在）

○基準価額等の推移について（2021年4月1日～2022年3月31日）



ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロピアン・リート・ファンド－年2回分配シェア（円建て）（2022年3月31日現在）

○基準価額等の推移について（2021年4月1日～2022年3月31日）



(注) 基準価額等の推移については組入れファンドの直近の計算期間のものです。

○費用明細

項目	金額 (ユーロ)
信託報酬	129,086
有価証券売買手数料	10,650
有価証券保管費用	32,376
管理費用	43,377
その他費用	43,142
合計	258,631

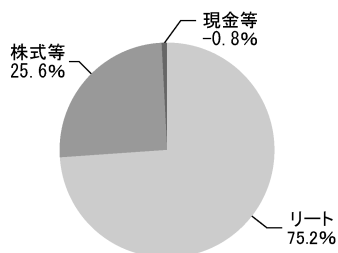
(注) 「1万口当たり」でのデータ取得が困難なため、年間総額の表示としております。

○組入上位10銘柄

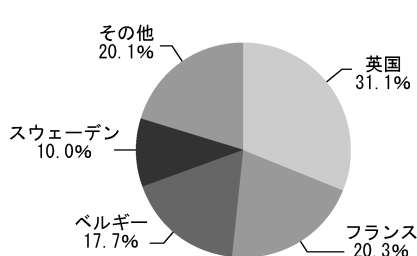
(組入銘柄数：45銘柄)

	銘柄名	国名	資産区分	純資産比率
1	エディフィカ	ベルギー	リート	6.6%
2	コフィニモ	ベルギー	リート	6.5%
3	ウニベル-ロダムコーウエストフィールド	フランス	リート	5.5%
4	SEGRO	英国	リート	5.3%
5	LEGイモビリエン	ドイツ	株式	5.1%
6	ジェシナ	フランス	リート	4.9%
7	カステルムAB	スウェーデン	株式	4.2%
8	トライタックス・ビッグ・ボックス	英国	リート	4.1%
9	クレピエール	フランス	リート	3.7%
10	ランド・セキュリティーズ・グループ	英国	リート	3.7%

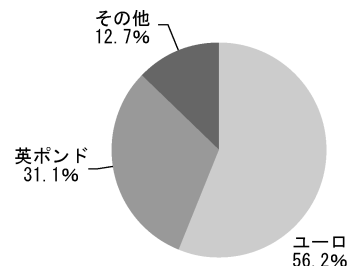
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



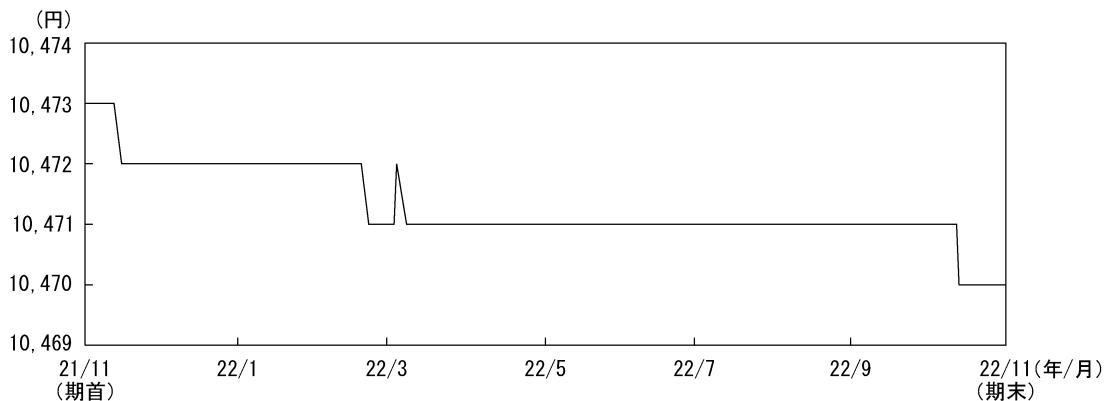
(注1) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分、費用明細は「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII-ヨーロッパ・リート・ファンド-毎月分配シェア (円建て)」および「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII-ヨーロッパ・リート・ファンド-年2回分配シェア (円建て)」をシェアクラスとして含む「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII-ヨーロッパ・リート・ファンド」の直近の計算期間のものであります。

(注2) 上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。

\*組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

短期債券マザーファンド（2022年11月14日現在）

○基準価額等の推移について（2021年11月16日～2022年11月14日）



(注) 基準価額等の推移については組入れファンドの直近の計算期間のものです。

○1万口当たりの費用明細

項目	
その他費用 (その他)	2円 (2)
合計	2

(注1) 1万口当たりの費用明細は組入れファンドの直近の計算期間のものです。

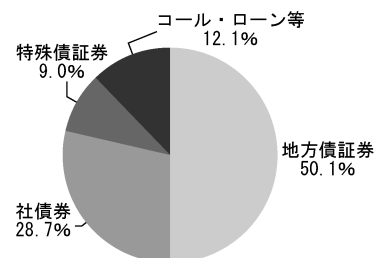
(注2) 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については3ページ（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

○組入上位10銘柄

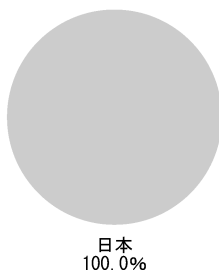
(組入銘柄数：18銘柄)

種類	国名	銘柄名	純資産比率	
1	地方債証券	日本	第121回共同発行市場公募地方債	9.0%
2	社債券	日本	第122回東武鉄道株式会社無担保社債(担保提供限定特約付)	6.2%
3	地方債証券	日本	平成24年度第7回埼玉県公募公債	4.9%
4	地方債証券	日本	平成25年度第6回愛知県公募公債(10年)	4.5%
5	地方債証券	日本	第721回東京都公募公債	4.5%
6	地方債証券	日本	第719回東京都公募公債	4.5%
7	特殊債証券	日本	第189回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	4.5%
8	特殊債証券	日本	第131回福岡北九州高速道路公社	4.5%
9	地方債証券	日本	平成24年度第14回北海道公募公債	4.5%
10	社債券	日本	第45回地方公共団体金融機構債券	4.5%

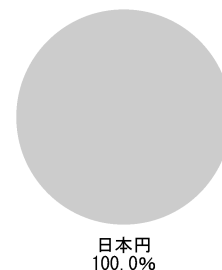
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは組入れファンドの直近の決算日時点のものです。

(注2) 上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。

\*組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。